

FAMILY MEDICALCHAIR H.9

FMC-900

取扱説明書

保証書別途添付

もくじ

■安全上のご注意	1
■おもな特長と効能・効果	4
■各部の名前とはたらき	5
■ご使用の前に	7
■椅子の調節	9
■使い終わったら	10
■マッサージの種類と特長	11
■自動コースのマッサージ	13
■自由選択コースのマッサージ	19
■保管とお手入れの仕方	23
■故障かな?と思ったら	25
■Q&A	28
■アフターサービスについて	29
■安全のために商品の点検を	29
■仕様	30

このたびは、ファミリーメディカルチェアH.9
をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この商品は、疲労の回復・改善を目的とした
「メディカルコース」や、
音楽とマッサージを融合させた
「シンクロナイズドミュージックコース」など、
さまざまなマッサージがお楽しみいただけます。
皆様の日々の健康管理の良きパートナーとして
末永くご愛用ください。



ファミリー株式会社 サービスセンター

受付時間 9:00~17:00 / 土・日・祝は休み

東京支店	〒167-0043 東京都杉並区上荻1丁目16-14 (武蔵会館ビル4階)	TEL. (03) 3392-7100 (代)
大阪支店	〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路1丁目1-32 (新大阪アークビル8階)	TEL. (06) 6320-1616 (代)
仙台営業所	〒984-0047 仙台市若林区木ノ下3丁目1-2	TEL. (022) 291-3484 (代)
札幌営業所	〒004-0022 札幌市厚別区厚別南1丁目17-1 (高木ビル1階)	TEL. (011) 896-6555 (代)
名古屋営業所	〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 (一光大須ビル1階)	TEL. (052) 223-1641 (代)
広島営業所	〒733-0033 広島市西区観音本町1丁目21-5	TEL. (082) 231-0227 (代)
福岡営業所	〒810-0071 福岡市中央区那ノ津2丁目6-4 (九産ビル3階)	TEL. (092) 711-1567 (代)

【日本国内専用】 (この製品に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。)

JAPANESE EQUIPMENT SPECIFICATION
WARRANTY APPLIES ONLY IN JAPAN



◎ご使用前には、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
◎「取扱説明書」は、いつでも見られるように大切に保管してください。
◎保証書は、お買い上げの際必ずお受け取りの上、「取扱説明書」とともに大切に保管してください。
◎この製品は一般家庭用として設計されていますので、一般家庭用以外(業務用など)でご使用の場合は、販売店またはサービスセンターにご相談ください。

Massage
+
Medical





安全上のご注意

■ご使用前に、この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。この取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。なお、各部の名前については5ページをご覧ください。

表示の種類と意味






	警告 誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う危険性が想定される場合。
	注意 誤った取り扱いをすると人が障害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される場合。

図記号の種類と意味




		記号は、禁止の行為であることを示しています。(左図の場合は分解禁止)
		記号は、行為を強制したり指示したりするものです。(左図の場合は電源プラグを抜く)

お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。




ご使用場所の注意点

	注意
	●浴室やサウナ、湿気の多い場所では使用しないでください。 →感電や故障の原因になります。
	●床面の水平な場所に置いて使用してください。 →不安定な場所では本体が転倒し事故の原因になります。
	●万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。 詳しくは、7ページをご覧ください。
	●アース線はガス管・水道管・電話線・避雷針には絶対に接続しないでください。




ご使用前の注意点



	警告
	●次の方は必ず医師に相談の上ご使用ください。 →事故や体調不良を起すおそれがあります。 ○医師の治療を受けている人や、特に体に異常を感じている人 ○急性症状のある人 ○悪性の腫瘍のある人 ○心臓に障害のある人 ○生理中や妊娠している人 ○安静を必要とする人 ○重度の糖尿病の人 ○過去の事故や疾病等により背骨に異常のある人や背骨が曲がっている人 ○骨粗しょう症の人 ○かつて治療を受けたところ、または疾患部へ使用する人 ○熱の高い人 ○知覚障害のある人 ○皮膚疾患のある人 ○ペースメーカー等の体内植込型医用電子機器を使用している人 ○脚部に重度の血行障害のある人
	●電源は交流100V以外では使用しないでください。 →火災や感電の原因になります。 ●変圧器を用いた使用はしないでください。 →故障や感電の原因になります。 ●電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントやインレットの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 →感電・ショート・発火の原因になります。 ●ご使用前には必ず背パッドを上げて本体の布地が破れていないか確認してください。また、その他の部分に布地の破れがないかどうか確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、サービスセンター(裏表紙に記載)にご連絡ください。 →布地の破れた状態で使用すると、ケガや感電のおそれがあります。

ご使用前の注意点

	注意
	●コネクターをインレットに差し込む前、または電源プラグをコンセントに差し込む前にPOWER(主電源)スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。 →故障や感電の原因になります。 ●電源プラグおよびコネクターは確実に最後まで差し込んでください。 →感電やショート・発火の原因になります。 ●ご使用前にはリクライニングを完全に起こし体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。 →はじめからマッサージを強くすると、ケガのおそれがあります。特に高齢者や骨が弱いと思われる方は、十分注意してマッサージしてください。 ●安全のために、もみ玉の位置を確認した上で、体をねじらず背骨が左右のもみ玉の間にくるように、ゆっくりと座ってください。
	●この取扱説明書の使用法以外の使い方をしないでください。また、本機と他の治療器や電気毛布などを併用しないでください。 →体に悪い影響を与えたりケガの原因になります。 ●人をのせたまま移動しないでください。 →本体の転倒により、事故やケガの原因になります。

ご使用時の注意点



	警告
	●電源コードやリモコンのコード、ヘッドホンのコードを本体に巻きつけたり、本体の脚で踏んだりしないでください。また、電源コードやリモコンのコード、ヘッドホンのコードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。 →コードが破損し、火災や感電の原因になります。 ●本体やリモコンに水などをこぼさないでください。 →感電やショート・発火の原因になります。 ●お子様や自分で意思表示ができない人や身体の不自由な方に使用させないでください。本体の周辺(背もたれの後ろや座・フットレストの下など)でお子様やペットを遊ばせないでください。 →事故やケガの原因になります。 ●布地が破れた状態では使用せず、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →事故やケガ・感電の原因になります。修理はサービスセンター(裏表紙に記載)にご相談ください。 ●ぬれた体で座ったり、ぬれた手で操作したりしないでください。 →感電や故障の原因になります。 ●フットレスト位置調節レバーとフットレストの間やフットレストと本体の間に、指や物をはさまないようにしてください。また、フットレストを手で持ち上げた状態で急に手を離さないでください。
	●リクライニングを倒すときやフットレストを下げるときは、必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。また、リクライニングを倒すときは、背もたれの後ろに体や物をはさまないようにしてください。

	注意
	●素肌では使用しないでください。 →ケガの原因になります。 ●マッサージおよび椅子としての目的以外には使用しないでください。 →事故やケガの原因になります。 ●頭部、胸部、腹部、関節部(ひじ、ひざなど)には使用しないでください。また、もみ玉の間に手や足、腕などを入れないでください。 →気分が悪くなったり、ケガの原因になります。首筋などには柔らかいタオルを当てて強い刺激を避けてご使用ください。 ●もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないでください。また、頭部に髪飾りなどの固いものをつけて使用しないでください。 →ケガの原因になります。 ●フットレストは脚部以外には使用しないでください。 →ケガの原因になります。 ●マッサージチェアを無人で動作させないでください。 →事故やケガの原因になります。



安全上のご注意

【安全上のご注意】



ご使用時の注意点



⚠ 注意	
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 緊急時や動作中に異常を感じたときは、リモコンの「停止」ボタンを押して、動作を停止させてください。 ● 使用中に体に激しい痛みや異常を感じたときは、ただちに使用を中止し医師に相談してください。 ● 背パッドをはずしてマッサージしないでください。 →ケガの原因になります。 ● マッサージ中は眠らないように注意してください。 →ケガの原因になります。 ● マッサージの使用は1回15分以内にしてください。同一箇所へのご使用は5分以内にしてください。 →長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。1日当たりのマッサージは、通算30分程度を目安にしてください。 ● 脚部のエアーマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れしないでください。 →無理に入れようとすると、故障の原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電のとき、または停電の可能性があるときはただちに使用を中止してPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →守らないと停電復帰時、事故やケガのおそれがあります。 ● 落雷の可能性があるときは、ただちに使用を中止してPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● 動かない場合や異常を感じたときは、事故防止のため、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、サービスセンター(裏表紙に記載)に点検・修理を依頼してください。 →感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

ご使用後や使用しないときの注意点

⚠ 注意	
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用後は必ずPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。 ● 使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。 ● 使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。 ● シート、背もたれ、フットレストなどに重いものを載せないでください。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず必ず電源プラグを持って引き抜いてください。また、コネクターをインレットから抜くときも、電源コードを持たず必ずコネクターを持って引き抜いてください。 →感電やショートによる火災の原因になります。 ● お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。 ● ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 →ホコリや湿気で絶縁劣化になり、感電や漏電・火災の原因になります。

その他の注意点

⚠ 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体の上に立たないでください。座部以外に座るなどして、上から強い衝撃を与えないでください。 →転倒による事故やケガ、故障の原因になります。 ● 制御ボックスの上に乗ったり、物を置いたりしないでください。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 改造はしないでください。また、サービスマン以外の人は分解・修理をしないでください。 →火災や感電、ケガの原因になります。修理はサービスセンター(裏表紙に記載)にご相談ください。

⚠ 注意	
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 他の人に譲渡、貸与するときは、本体とともにこの取扱説明書を必ずお渡しください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● マッサージ動作中にCDカバーを開けないでください。

おもな特長と効能・効果

FAMILY MEDICALCHAIR H.9

特長

もみ玉、エア、パイプを組み合わせたハイブリッドマッサージ機能

上半身はもみ玉およびパイプレーター機能、下半身はエアおよびパイプレーター機能を採用しています。上半身は、ソフトな4つのもみ玉が多彩な技法でマッサージ、上半身のコリをしっかりほぐします。下半身は10個のエアセルと5個のパイプレーターがきめ細かいマッサージを行います。

光センサーによる自動指圧点検出機能

マッサージ前に、その人の体型に応じて指圧ポイントを自動的に検出。体型や目的に合わせて効果的なマッサージが行なえるよう工夫しています。

わかりやすいガイドメッセージ付きリモコン液晶ディスプレイ

リモコンには2つの液晶ディスプレイを採用。実行中の動作内容や残り時間などが分かりやすく確認できるようになっています。

ふくらはぎ部のマッサージにも対応パイプレーター機能

座部(おしり部、太もも部)、フットレスト(ふくらはぎ部)および背にパイプレーター機能を内蔵。心地よい振動で疲れをほぐします。

心地よい姿勢を簡単調節できる電動リクライニング機能

床面に対して約120°~170°の範囲内で、背もたれの角度を無段階で調節できます。



技法にこだわった多彩なコース機能

5種類のメディカルコースとシンクロナイズドミュージックコース、さらにお好みで選べる自由選択コースをご用意。目的に合わせた最適なマッサージが選べます。

シンクロナイズドミュージックコース

音楽とマッサージの融合による、シンクロナイズドミュージックコース搭載。このコースはお好みのCDから流れる音楽とマッサージの動きを同調させることによる、心身のリラックスやリフレッシュを目的としております。(感度調節をつけておりますが、うまく反応しないCDもあります。)

リモコンスタンドも標準装備

リモコンの収納に便利なりモコンスタンドを標準装備しています。前後・左右に調節可能です。

身長に応じて位置合わせも簡単フットレスト調節機能

フットレスト位置の前後調節により、身長に合わせたふくらはぎのマッサージが行えます。またフットレスト上下調節により、お好みの角度が容易に選べます。(単独およびリクライニングとの連動)



もみ過ぎを防ぐ、安心のしくみオートタイマー機能

長時間の連続使用は必要以上の刺激を身体に与えてしまいます。そこで、本機ではオートタイマー機能を内蔵。マッサージ開始から約15分でマッサージが自動的に停止します。(メディカルコース動作時のタイマーの時間は、コースによって異なります。)

効能・効果

あんま・マッサージの代用として、以下の効能・効果があります。

- 疲労回復
- 筋肉のこりをほぐす
- 血行をよくする
- 神経痛・筋肉痛の痛みの緩解
- 筋肉の疲れをとる

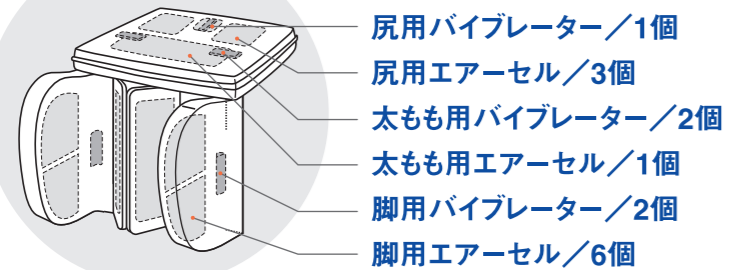
【おもな特長と効能・効果】

各部の名前とはたらき

本体



【各部の名前とはたらき】



リモコン



液晶表示[小]
実行中の動作内容を表示します。(右記参照)

液晶表示[大]
実行中のプログラム、指圧点、背パイプ解除、残り時間を表示します。(右記参照)

電源ボタン
リモコンの電源の「入」「切」を行ないます。動作中に押すと、もみ玉が収納位置まで戻ってから停止します。

停止ボタン
緊急時や動作中に異常を感じたときに押してください。その場で動作が停止します。

肩位置調節ボタン
指圧点検出直後に[↑][↓]ボタンで肩位置を調節します。(メディカルコースのみ)

リクライニングボタン
[起こす][倒す]ボタンでリクライニング角度を調節します。

フットレストボタン
[上げる][下げる]ボタンでフットレスト角度を調節します。

メディカルコースボタン
[1][2][3][4][5]の番号ボタンにより、5つのコースを選択できます。

背パイプ解除ボタン
メディカルコース動作時、背パイプを解除したいときに使います。

上半身動作解除ボタン
シンクロナイズドミュージックコース動作時、上半身の動作を解除したいときに使います。

パイプ動作解除ボタン
シンクロナイズドミュージックコース動作時、全パイプ(背、座、脚)の動作を解除したいときに使います。

次曲ボタン
シンクロナイズドミュージックコース動作時、次曲へ進みたいときに使います。

開始/停止ボタン
シンクロナイズドミュージックコースの開始または停止を行います。動作中に押すと、もみ玉が収納位置まで戻ってから停止します。

前曲ボタン
シンクロナイズドミュージックコース動作時、曲頭に戻りたいときに使います。前曲の曲頭に戻りたいときは続けて2回押します。

扉
扉内部は右記参照

警告

- 本体やリモコンに水などをこぼさないでください。
- ぬれた手で座ったり、ぬれた手で操作したりしないでください。
- リモコンの上に座ったり、リモコンを落したり、踏んだり、リモコンのコードを強く引っ張ったりしないでください。
- 操作に先のとがったものや堅いものを使用しないでください。
- 液晶表示部を押さないでください。→ 破損の原因になります。

リモコンコード
アームレスト(右)の裏に、下図のようなコードフックが2つ付いていますので、前方のコードフックにヘッドホン接続コードといっしょにリモコンのコードを横から差し込んでください。

リモコン/液晶表示について

【液晶表示 小】

- 動作内容を文字またはイラストで表示します。
- 表示の詳細については21ページのイラスト表示早見表をご覧ください。

【液晶表示 大】

- ① 指圧点(文字)
- ② 指圧点(背部)
- ② 指圧点(座部)
- ② 指圧点(脚部)
- ⑤ 背パイプ解除
- ③ コース表示(文字)
- ④ タイマー表示

① 指圧点(文字)
② 指圧点(背部・座部・脚部)
マッサージが行われているときに、各部が点灯します。ただし、シンクロナイズドミュージックコース動作時は点灯しません。

③ コース表示(文字)
④ タイマー表示
動作の残り時間を1分単位で表示します。ただし、メディカルコース動作時は表示しません。

⑤ 背パイプ解除
メディカルコースの動作中に背パイプ解除ボタンを押すと点灯し、もう一度押すと消灯します。

リモコン/扉内部

フットレストボタン
リクライニングボタン
速さ調節ボタン
もみ、たたき1、もみ&たたき時の動作の速度を調節します。

上下調節ボタン
[上][下]ボタンでもみ玉位置を調節します。

パイプボタン(背・脚)
パイプの強さは、強弱2段階で調節できます。

下半身ボタン
[脚][座][脚&座]を選択できます。[弱][中][強]ボタンでエアーマッサージの強さを調節します。エアーマッサージの強さ調節は、自動コース動作時にもご使用いただけます。

幅調節ボタン
リズム指圧1、たたき(1・2)、ローラー(部分・背筋)、背パイプ時のもみ玉の幅を調節します。[狭]で狭く、[中]で中ぐらい、[広]で幅が広がります。

自由選択コースボタン(上半身)
もみ、手もみ、Wもみ、もみ&たたき、リズム指圧(1・2)、たたき(1・2)、ローラー(部分・背筋)を選択できます。

【各部の名前とはたらき】

ご使用前に

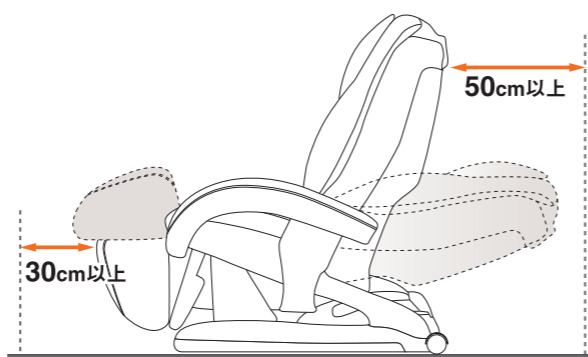
- ・この製品は、背もたれが倒された状態で梱包してお届けしています。ご使用前には、必ず背もたれを起こしてください。
- ・シンクロナイズドミュージックコースをご使用前には、CDとヘッドホンの取り付けが必要です。詳細については8~9ページをご覧ください。
- ・冷えきった室内の温度を上げて使用するときには、室温を急に上げず、徐々に上げてください。本機を冷えきった状態のまま暖かい室内に持ち込んだときは、1時間ほど待ってから使用してください。
- 動作部に露が生じ、性能を十分発揮できなくなることがあります。

設置場所について

リクライニングをしたときに壁や物に当たらないように、本体後ろのスペースは50cm以上、本体前のスペースは30cm以上確保してください。

注意

- 浴室やサウナなど、湿気の多い場所では使用しないでください。
- 床面の水平な場所に置いて使用してください。
- ゴミやほこりの多い場所、または周囲温度が高い場所(40℃以上)では使用しないでください。
- 直射日光が当たる場所やストーブの近くなど、直接高温になる場所に設置しないでください。
- 床面の傷つき防止や運転中の音をやわらげるためにも本体下にカーペットなどを敷いてください。(ホットカーペットは敷かないでください。)
- 重量物ですので、降ろすとき床面を傷つけないように注意してください。
- テレビやラジオなどのAV機器から1m以上離してください。雑音が入ることがあります。



移動の仕方

本体に移動用キャスターがついています。背もたれを起こした状態にし、POWER(主電源)スイッチを「OFF」の状態にし、電源プラグをコンセントから抜き、コネクター・ヘッドホンを抜いてから図のように前側をうかしてキャスターで移動してください。

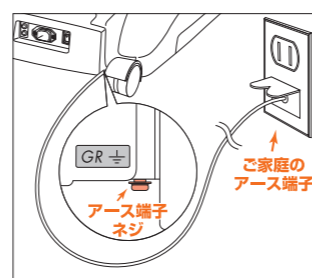


- 注意** ●人をのせたまま移動させないでください。

アースの取り付け方

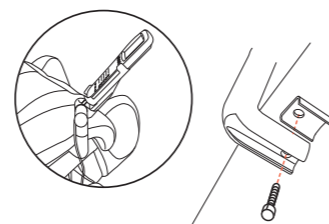
万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。

- ①電源コンセントにアース端子がある場合
本体後部のフレームにあるアース端子のネジに付属のアース線を接続し、他端部の先端の皮をむき、電源コンセントのアース端子に確実に接続してください。アースがはずれたり、端子がゆるんでいないか、ときどき点検してください。
- ②電源コンセントにアース端子がない場合
お買い上げの販売店にご相談ください。

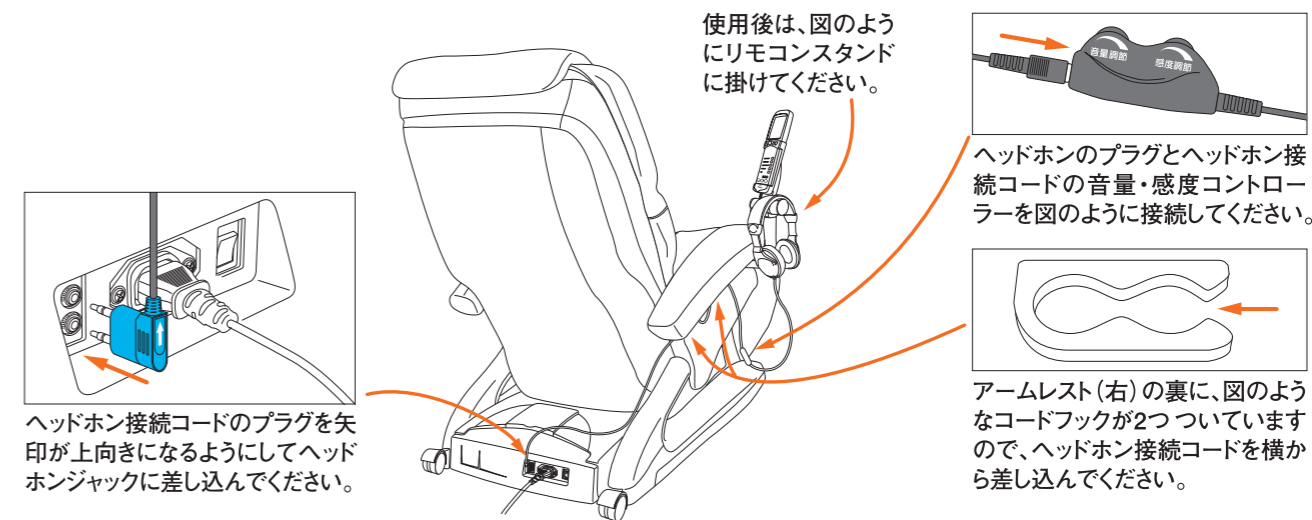


リモコンスタンドの取り付け方

右図に従い、アームレストの裏側のリモコンスタンド取り付け板に付属のネジで、しっかりと取り付けてください。取りはずしは、取り付けと逆の順序で行います。



ヘッドホン・ヘッドホン接続コードの取り付け方



CDについて

シンクロナイズドミュージックコースでは、付属の専用CDの他、お好みの音楽CDもご使用いただけますが、使用に際しては、以下のことを守ってください。CDが破損したり、CDプレーヤーが故障する原因になります。

- 注意** ●右記のマークのあるCDを使用してください。また、ひび割れ、変形したディスクやハート型等の特殊形状のディスクは使用しないでください。



- 直射日光の当たるところや暖房器具の近く、湿気やほこりの多いところなどでの使用・保管は避けてください。
- 鉛筆やボールペンなどで字を書いたり、紙やシールなどを貼らないでください。
- 落としたり、上に物をのせたり、曲げたりして、衝撃を与えないでください。
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わないでください。
- テープなどののりがはみ出たものや、はがしたあとがあるものは使わないでください。
- 変形したCDや傷、汚れがあるCDは正常に動作しないことがあります。また、音楽用CD-Rは記録状態によって再生できない場合があります。

CDプレーヤーについて

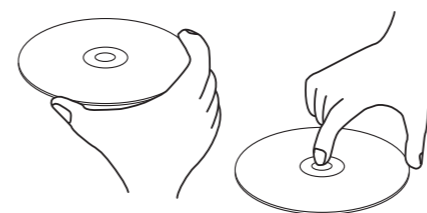
CDプレーヤーの使用に際しては、以下のことを守ってください。

- 注意** ●CDカバーを開けるときは、必ず本体後部のPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にしてください。

- CDプレーヤーを本体から取りはずして、単独で使用しないでください。このCDプレーヤーは医療用チェアH.9専用です。ただし、別売のCDプレーヤー延長コードをご使用になる場合は添付の取扱説明書をご覧ください。
- CDカバーは開けたまま固定できませんので、CDを出し入れするときは、CDカバーが落ちてこないようにおさえてください。
- CDプレーヤー本体の操作ボタンは触らないでください。お買い上げ時は以下の設定にてシールで固定していますので、シールをはがさないでください。
・CDプレーヤー本体の音量は最大・BASS BOOSTボタンはOFF・HOLDはOFF
- CDプレーヤーのレンズを触らないでください。(レンズの掃除については取扱説明書の23ページをご覧ください。)
- CDプレーヤーの内部に異物を入れないでください。
- CDを出し入れするときには、CDを傷つけないように注意してください。

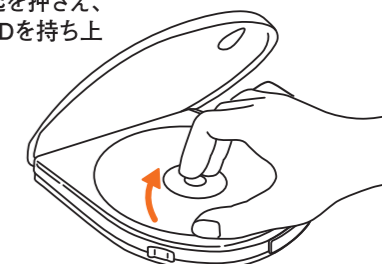
CDの持ち方

CDは図のように持ち、CDの演奏面(光っている面)に手を触れたり、傷をつけたりしないように注意してください。



CDの取り出し方

図のように中央の突起を押さえ、CDのふちを持って、CDを持ち上げてください。

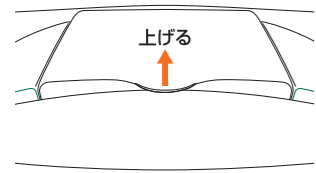


ご使用の前に

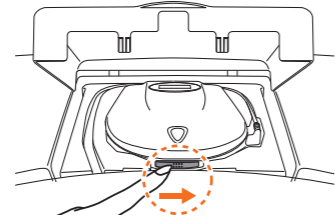
CDの入れ方

シンクロナイズドミュージックコースご使用の前に、CDを下記の手順でCDプレーヤーにセットしておいてください。

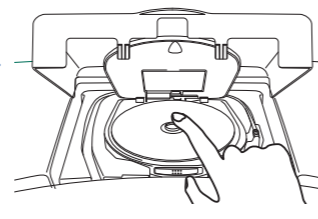
図に示す部分を上げて、CDカバーのふたを開けてください。



CDプレーヤーのOPENボタンをスライドさせて、CDプレーヤーのふたを開けてください。



CDをカチッと音がするまで入れ、CDプレーヤー、CDカバーのふたを閉じてください。



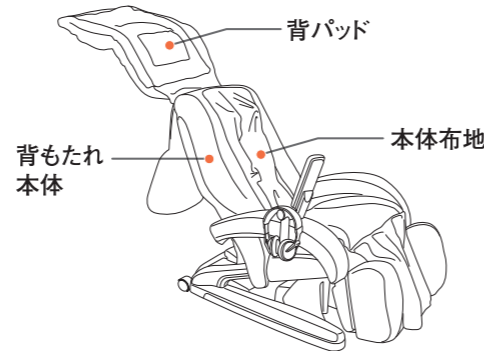
最初にCDを入れる時は、CDプレーヤーのふたを開けた後、CDプレーヤーについている保護紙を取りはずしてから、CDを入れてください。

布地の確認

背もたれ側面のファスナーを外し、図のように、背パッドを上げて、本体の布地が破れていないか確認してください。

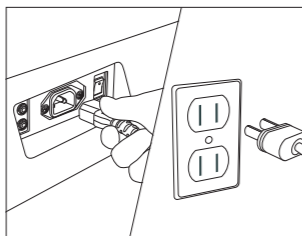
警告

●ご使用前には必ず背パッドを上げて、本体の布地が破れていないか確認してください。また、その他の部分に布地の破れがないのかも確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、サービスセンター（裏表紙に記載）にご連絡ください。

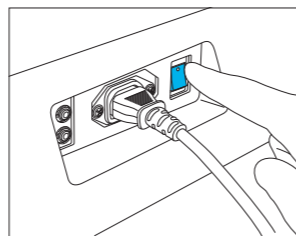


主電源の入れ方

① 電源コードのコネクターを本体後部のインレットに差し込み、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



② 本体後部のPOWER（主電源）スイッチを「ON」にします。



※もみ玉が途中で止まっているときPOWER（主電源）スイッチを「ON」にすると、もみ玉は自動的に収納位置（背もたれ上部）まで移動して停止します。

注意

●コネクターをインレットに差し込む前、または電源プラグをコンセントに差し込む前に、POWER（主電源）スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
●電源プラグおよびコネクターは確実に最後まで差し込んでください。

リクライニングの使い方

背もたれを起こす場合

リモコンの「起こす」側のリクライニングボタンをお好みの角度になるまで押し続けてください。フットレストが連動して下がります。



背もたれを倒す場合

周囲に人（特にお子様）やペットがいないことを確認してから、リモコンの「倒す」側のリクライニングをお好みの角度になるまで押し続けてください。フットレストが連動して上がります。なお、本機にはリクライニング安全装置がついており、リクライニングを倒すときに背もたれと制御ボックスの間にお子様やペット、物などがはさまった場合に安全装置が働いて背もたれが少し起き上がり停止します。その場合は背もたれ後部の安全を確認してからリクライニングボタンを押し直してください。

警告

●リクライニングを倒すときやフットレストを下げるときは、必ず周囲に人（特にお子様）やペットがいないことを確認してください。また、リクライニングを倒すときは、背もたれの後ろに体や物をはさまないようにしてください。

●リクライニングの上下調節は、リモコンの電源が入っていない場合でも、ご使用いただけます。ただし、本体後部のPOWER（主電源）スイッチが「ON」になっている場合に限りです。

●背もたれが上がり切るまで、または、下がり切るまで、ボタンを押した場合、ボタンをはなした後もフットレストは約20秒間動き続けます。

フットレストの使い方

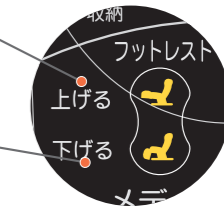
上下調節の仕方

フットレストを上げる場合

リモコンの「上げる」側のフットレストボタンを押し続けるとフットレストが上がります。お好みの角度でボタンをはなすと固定されます。

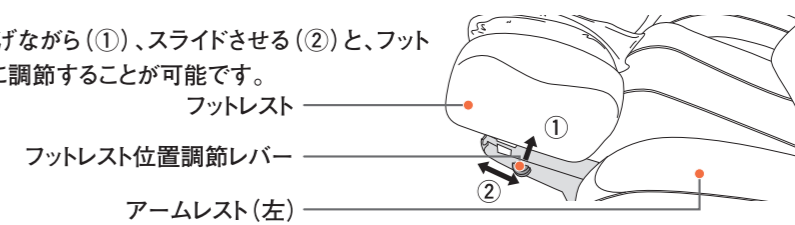
フットレストを下げる場合

リモコンの「下げる」側のフットレストボタンを押し続けるとフットレストが下がります。お好みの角度でボタンをはなすと固定されます。



位置調節の仕方

レバーを上へ引き上げながら①、スライドさせる②と、フットレストの位置を前後に調節することが可能です。



警告

●リクライニングを倒すときやフットレストを下げるときは、必ず周囲に人（特にお子様）やペットがいないことを確認してください。また、リクライニングを倒すときは、背もたれの後ろに体や物をはさまないようにしてください。
●フットレスト位置調節レバーとフットレストの間に指や物をはさまないようにしてください。
●フットレストを手で持ち上げた状態で急に手を離さないでください。

注意

●フットレストは脚部以外には使用しないでください。

●フットレストの上下調節は、リモコンの電源が入っていない場合でも、ご使用いただけます。ただし、本体後部のPOWER（主電源）スイッチが「ON」になっている場合に限りです。

椅子の調節

椅子への座り方

フットレストが下りているのを確認してください。もみ玉は通常、背もたれの上部に左右に広がって引っ込んだ状態になっています（収納状態）。安全のため、もみ玉の位置を確認し、上記以外の場所でもみ玉が突出している場合は、すぐに座らず、POWER（主電源）スイッチを入れてもみ玉を収納状態に戻してから、ゆっくりと椅子の中央に座ってください。

注意

●ご使用前はリクライニングを完全に起こし、体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。

●フットレストを上げたまま、椅子に座らないでください。フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。

使い終わったら

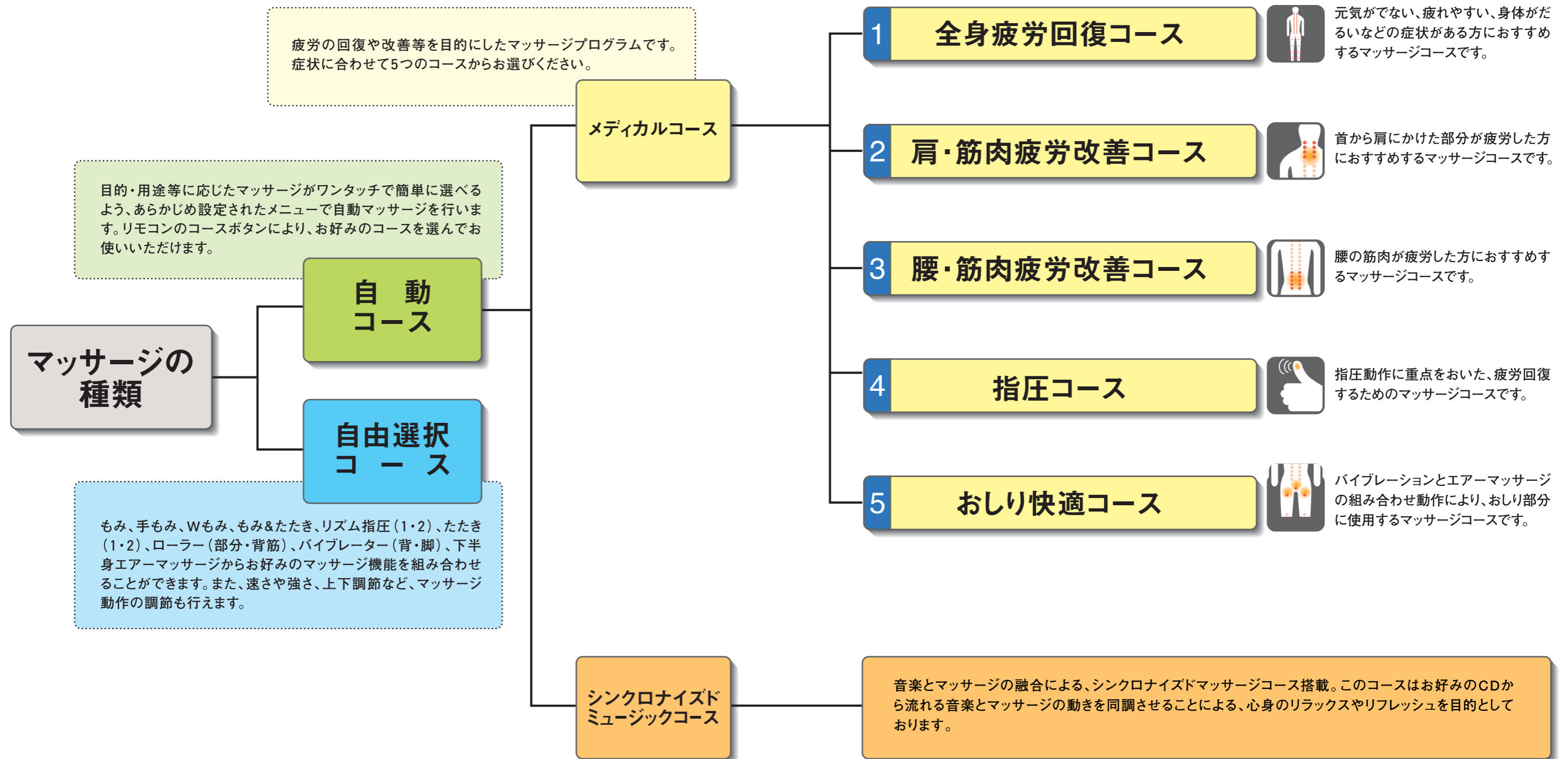
使用後は、背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろします。その後、本体後部のPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意

●使用後は必ずPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。→お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。
●使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。
●使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。
●電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず必ず電源プラグを持って引き抜いてください。また、コネクターをインレットから抜くときも、電源コードを持たず必ずコネクターを持って引き抜いてください。
●ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

マッサージの種類と特長

●自動コースと自由選択コースがあります。



自動コースのマッサージ

自動コース／マッサージの種類

自動コースでは、＜メディカルコース＞と＜シンクロナイズドミュージックコース＞の2種類のコースを用意しています。

自動コースでのマッサージ動作の調節

下半身エアーマッサージの強さ調節

下半身エアーマッサージの強さは、はじめは[中]に設定されていますが、お好みに応じてリモコン扉内部の調節ボタンで3段階に調節できます。



背パイプ解除

■メディカルコース使用時のみ

コース動作の中に含まれている背パイプは、お好みにより[背パイプ解除]ボタンで解除できます。もう一度押しすと再開します。



上半身解除・パイプ解除

■シンクロナイズドミュージックコース使用時のみ

上半身のマッサージおよびパイプは、お好みによりそれぞれ[上半身解除]ボタン、[パイプ解除]ボタンで解除できます。[上半身解除]ボタンは上半身の全てのマッサージを解除します。(ローラーは収納位置まで戻ってから停止します。)[パイプ解除]ボタンは全身のパイプを解除します。どちらももう一度押しすと再開します。



コース変更

コース終了まで待つことなく、動作中に他のコースに切り替えられます。ただし、タイマーはリセットされます。

自動コース→自動コース

自動コース実行中に他の自動コースを押すと、もみ玉が一度、収納状態にもどり、再度、自動指圧点検出動作から開始します。

自動コース→自由選択コース

自動コース実行中にリモコンの扉を開けて、自由選択コースのボタンを押すと、押した時点で自動コースは中断し、選択した動作を実行します。

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[電源]ボタンを押せば、収納動作を行なった後で停止します。

緊急時や動作中に異常を感じたときは、[停止]ボタンを押せば、その場で動作が停止します。安全確認後、[電源]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。



注意

- もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れしないでください。また頭部に髪飾りなどの固いものをつけて使用しないでください。
- 脚部のエアーマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れしないでください。

リモコン

液晶表示 [小]

[電源] ボタン

[停止] ボタン

[パイプ解除] ボタン

[上半身解除] ボタン

[前曲] ボタン

[開始・停止] ボタン



液晶表示 [大]

[肩位置調節] ボタン

[メディカルコース] ボタン

[背パイプ解除] ボタン

[次曲] ボタン

※リモコンの扉を閉じた状態

メディカルコースでのマッサージ

- 疲労の回復、改善などを目的とした5つのコースを用意しています。
- [1][2][3][4][5]の番号ボタンでお好みのコースを選ぶことにより、あらかじめ設定されたメニューにもとづいて自動マッサージを行います。

操作方法は15～16ページをご覧ください

シンクロナイズドミュージックコースでのマッサージ

- 心身のリラックスやリフレッシュを目的としたコースです。

操作方法は17～18ページをご覧ください

CDについて

CDの取り付け方については8～9ページをご覧ください。なお、シンクロナイズドミュージックコースでは、お好みのCDをご使用いただけるよう、感度調節をつけておりますが、曲によってはお客様のご期待通りに反応しない場合があります。

選曲について

[前曲] ボタンを1回押しすと、演奏中の曲の曲頭に戻り、2回押しすと、前曲の曲頭に戻ります。また、[次曲] ボタンを1回押しすと、次曲へ進みます。

音量調節について

音量はヘッドホン接続コードについている音量・感度コントローラーで、右図のように調節してください。あらかじめ小さい音量に設定し、音楽の再生がスタートしてから徐々にご希望の音量まで上げてください。

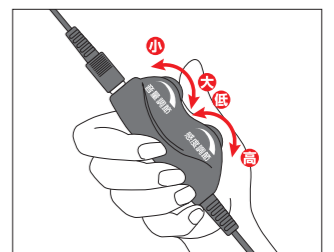
感度調節について

感度はヘッドホン接続コードについている音量・感度コントローラーで、右図のように調節してください。音楽に合わせたマッサージが強すぎる時は感度を低く、弱すぎる時は高くしてください。



注意



- 音量を大きくすぎないでください。→聴力に悪い影響を与えたり、ヘッドホンが故障するおそれがあります。



自動コース／メディカルコースの操作方法

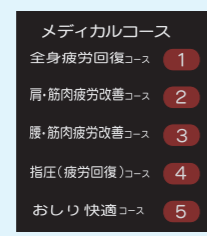
〔自動コースのマッサージ〕

1 [電源] ボタンを押します。





液晶表示部が点灯します。リモコンの扉を閉じると、自動コースのマッサージの種類が選べる状態になります。
5分間入力がなければ、自動的に電源がOFFになります。

2 お好きなコースを選んでボタンを押します。




メディカルコース
全身疲労回復コース 1
肩・筋肉疲労改善コース 2
腰・筋肉疲労改善コース 3
指圧(疲労回復)コース 4
おしり 快適コース 5



選んだコース名が表示されます。
※イラストは全身疲労回復コース

3 指圧点検出動作がはじまります。




もみ玉が約1往復する間(ピーピーピーという音になります)、指圧点検出を行います。
【お願い】
正確な指圧点を検出するため、必ず椅子に深く腰をかけ、頭を背もたれにあててください。


4 指圧点が検出されます。



5 肩位置を調節できる状態になります。




ピッピ、ピッピ、ピッピという音になっている間(もみ動作中)は[肩位置調節]ボタンでもみ玉を上下に調節できます。調節しなくてもよい場合は、そのままにしておきます。



6 指圧点が決定します。




7 マッサージがはじまります。



●液晶表示部[小]:各コースの効能を示す説明を一定の間隔で繰り返します。
●液晶表示部[大]:コース内容に応じた指圧点が点灯します。

8 動作が停止し、液晶表示部が消灯します。



もみ玉は収納位置(背もたれ上部)へもどります。
途中で、マッサージを終了する場合は、[電源]ボタンを押してください。この場合も同じようにもみ玉が収納位置までもどります。



注意

- マッサージの使用は1回15分以内にしてください。同一箇所へのご使用は5分以内にしてください。
- 長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。1日当たりのマッサージは通算して30分程度を目安にしてください。

〔自動コースのマッサージ〕



自動コース/シンクロナイズドミュージックコースの操作方法

1 [電源] ボタンを押します。





液晶表示部が点灯します。リモコンの扉を閉じると、自動コースのマッサージの種類が選べる状態になります。
5分間入力がなければ、自動的に電源がOFFになります。

2 [開始/停止] ボタンを押します。

3 指圧点検出動作がはじまります。




もみ玉が約1往復する間(ピーピーピーという音がなります)、指圧点検出を行います。
[お願い]
正確な指圧点を検出するため、必ず椅子に深く腰をかけ、頭を背もたれにあててください。

4 指圧点が検出されます。



[ご注意]
シンクロナイズドミュージックコースでは、[肩位置調節] ボタンによる肩位置の調節はできません。

5 音楽とマッサージがはじまります。




15分より短いCDをご使用の場合は、CDの演奏が終了すると、音楽と音楽に同調した動作が停止します。(背筋ローラーとエアの動作は15分間つづきます。)

6 15分経過すると、動作が終了します。



もみ玉は収納位置(背もたれ上部)へもどります。
途中で終了する場合は、動作中に[電源] ボタンまたは[開始/停止] ボタンを押すと、音楽停止と収納動作を行なった後で終了します。

7 CDの演奏がおわったら、[電源] ボタンを押してください。液晶表示部が全て消灯します。



マッサージ終了後、演奏中の音楽を途中で停止したいときは、[電源] ボタンまたは[開始/停止] ボタンを押してください。

注意

- マッサージの使用は1回15分以内にしてください。同一箇所へのご使用は5分以内にしてください。
- 長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。1日当たりのマッサージは通算して30分程度を目安にしてください。

- マッサージが強すぎるときは、感度調節を低くしてください。(詳しくは14ページをご覧ください。) それでも強すぎるときは、リクライニングを倒さずに使用してください。
- シンクロナイズドミュージックコースではマッサージの使い過ぎ防止のため、マッサージが15分で停止しますが、CDが終了するまで、ひき続き音楽のみお楽しみいただけます。
- シンクロナイズドミュージックコースは、CDプレーヤーにCDがセットされていないと正常に動作しません。CDの入れ方については8~9ページをご覧ください。

自由選択コースのマッサージ

自由選択コースの動作説明

もみ、手もみ、Wもみ、もみ&たたき、リズム指圧(1・2)、たたき(1・2)、ローラー(部分・背筋)、パイプレーター(背・脚)、下半身エアーマッサージからお好みのマッサージ動作を組み合わせることができます。また、速さや強さ、上下調節など、マッサージ動作の調節も行えます。

■基本動作

ボタン選択により、お好みのマッサージが行えます。動作の途中で別のボタンを押して、動作を変更することもできます。

動作	表示	内容
もみ		もみ動作を行います。 ボタンを一度押しごとに正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。 正逆転・速さ・上下調節可能
手もみ		手もみ感覚に近い動作を行います。 ボタンを一度押しごとに正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。 正逆転・上下調節可能
Wもみ		自動的に、正逆転、速さ調節を繰り返すもみ動作を行います。 上下調節可能
もみ&たたき		もみとたたきを同時に行います。 ボタンを一度押しごとに正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。 正逆転・速さ・上下調節可能
リズム指圧1		指圧動作をリズムカルに繰り返します。 幅・上下調節可能
リズム指圧2		指圧位置を変えながら指圧動作をリズムカルに繰り返します。 上下調節可能
たたき1		たたき動作を行います。 幅・速さ・上下調節可能
たたき2		自動的に速さ調節を繰り返すたたき動作を行います。 幅・上下調節可能

■ローラーの種類

動作	表示	内容
背筋ローラー		背筋のばしを行います。 幅・上下調節可能
部分ローラー		部分背筋のばしを行います。 幅・上下調節可能

■下半身エアーマッサージ

脚・座・脚&座のエアーマッサージが選べます。動作中でも、弱・中・強のボタンでマッサージの強さを調節できます。

動作	表示	内容
脚		脚部のエアーマッサージ動作を行います。
座		座部のエアーマッサージ動作を行います。
脚&座		脚および座部のエアーマッサージ動作を行います。

自由選択コース動作中の液晶表示

選択した動作と、設定した速さ、強さ、幅、正逆転などは、液晶表示部に文字表示として3秒間表示されたあと、写真のようなイラスト表示になります。

【写真の表示は、下記の動作を実行していることを表します】

- もみ(正転・速度4) ●部分ローラー ●ローラー幅「広」 ●背パイプ「強」
- 脚パイプ「弱」 ●下半身エアーマッサージ「脚&座・強」

■[幅調節] ボタン

リズム指圧1・たたき1・たたき2・背筋ローラー・部分ローラー・背パイプの動作中に、もみ玉の幅を「狭」「中」「広」の3段階に調節できます。動作中にも幅を変更することができます。

※ただし、幅調節できない動作(もみ・手もみ・もみ&たたき・Wもみ・リズム指圧2)とローラーや背パイプを組み合わせた場合は幅調節はできません。

動作	表示
狭	
中	
広	

■[速さ調節] ボタン

もみ、もみ&たたき、たたき1の動作中に、マッサージの速さを「速」「遅」のボタンで段階的に調節できます。動作中にも速度を変えることができます。

動作	表示	内容
速さ	速4	表示は、もみ動作を速さ4に設定した場合です。 ●速さ調節範囲:もみ 6段階(速さ1~6) もみ&たたき・たたき1~4段階(速さ1~4)

■[上下調節] ボタン

もみ・手もみ・Wもみ・もみ&たたき・リズム指圧1・リズム指圧2・たたき1・たたき2・部分ローラー・背パイプの動作中、「上」「下」ボタンの操作でマッサージしたいところにもみ玉の位置を調節できます。

※部分ローラーは、部分ローラー範囲の中心位置が調節できます。背筋ローラー使用時に上下調節ボタンを押した場合、上昇・下降が入れ替わります。

動作	ボタン	内容	動作	ボタン	内容
上		もみ玉が上に	下		もみ玉が下に

■[背・脚パイプ] ボタン

背と脚のパイプレーションマッサージを行います。ボタンを一度押しごとに、弱⇒強⇒切と切り換えることができます。

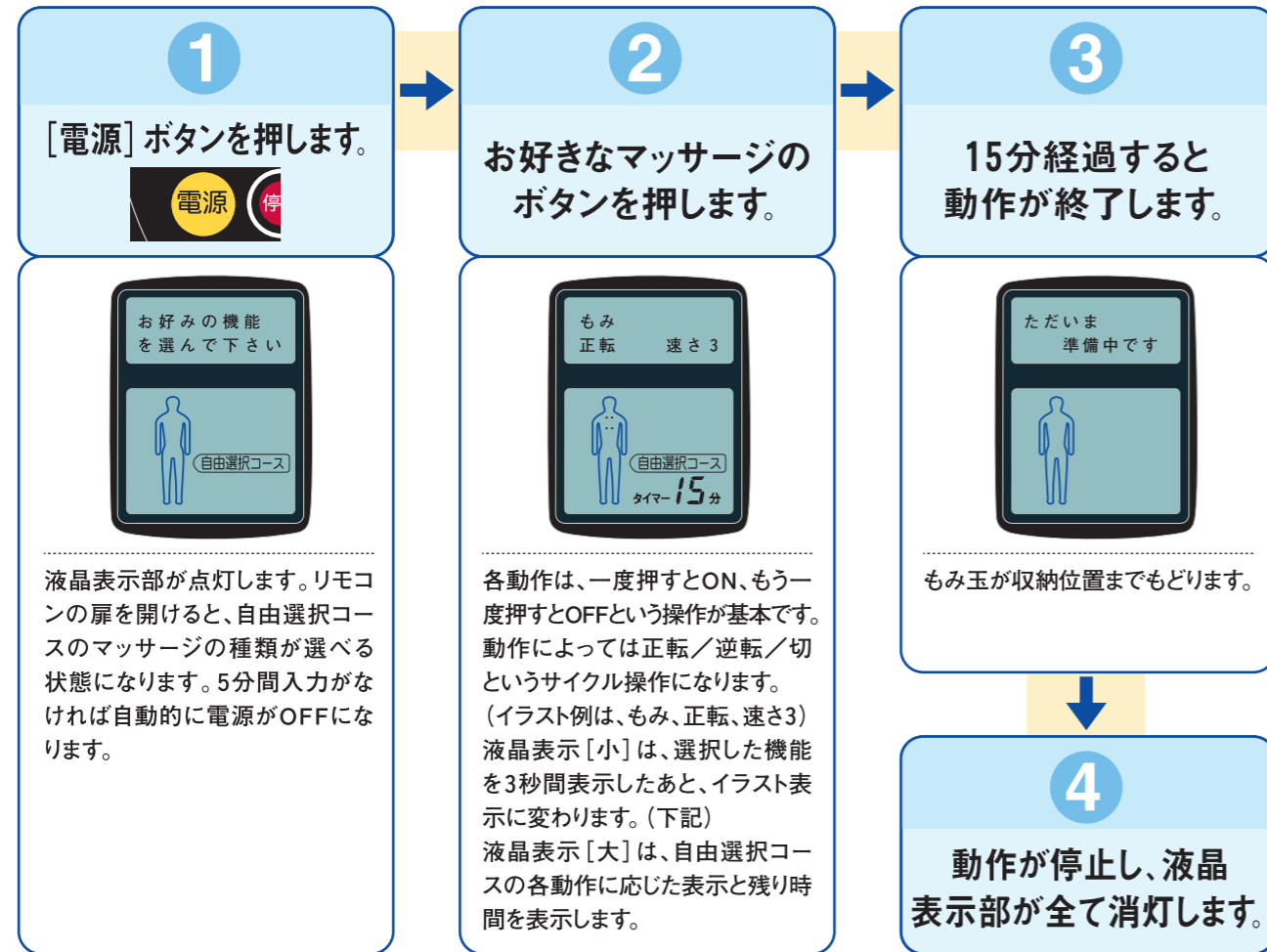
動作	表示	内容
背パイプ		背中のパイプレーションマッサージを行います。(一定の間隔で動作・停止をくり返します。)
脚パイプ		脚部のパイプレーションマッサージを行います。(一定の間隔で動作・停止をくり返します。)



※リモコンの扉を開いた状態

自由選択コースのマッサージ

自由選択コースの操作方法



液晶表示部が点灯します。リモコンの扉を開けると、自由選択コースのマッサージの種類が選べる状態になります。5分間入力がない場合は自動的に電源がOFFになります。

各動作は、一度押すとON、もう一度押すとOFFという操作が基本です。動作によっては正転/逆転/切というサイクル操作になります。(イラスト例は、もみ、正転、速さ3) 液晶表示[小]は、選択した機能を3秒間表示したあと、イラスト表示に変わります。(下記) 液晶表示[大]は、自由選択コースの各動作に応じた表示と残り時間を表示します。

コース変更

自由選択コース→自動コース

コース終了まで待つことなく、動作中に他のコースに切り替えられます。ただし、タイマーはリセットされます。

自由選択コース実行中にリモコンの扉を閉じて、自動コースのボタンを押すと、もみ玉が一度、収納状態にもどり、自動指圧点検動作から開始し、自動コースを行います。

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[電源]ボタンを押せば、収納動作を行なった後で停止します。緊急時や動作中に異常を感じたときは、[停止]ボタンを押せば、その場で動作が停止します。安全確認後、[電源]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

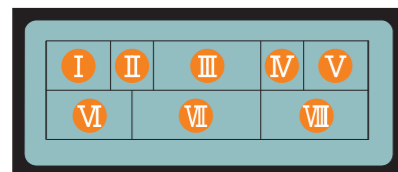
注意

●脚部のエアーマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。

イラスト表示早見表

自由選択コース動作中は、その動作内容を画面のイラストで表示します。

- Ⅰ マッサージの種類
- Ⅱ 正転、逆転
- Ⅲ 速さ
- Ⅳ ローラー
- Ⅴ 幅調節
- Ⅵ 背パイプ(強さ)
- Ⅶ 脚パイプ(強さ)
- Ⅷ 下半身(強さ)



動作	表示	動作	表示	動作	表示	動作	表示	動作	表示
もみ		たたき1		部分ローラー		背パイプ	強	下半身(座)	弱
手もみ		たたき2		背筋ローラー		脚パイプ	弱	中	
Wもみ		正転		リズム指圧1	狭	強	強	強	
もみ&たたき		逆転		たたき1・2	中	弱	弱	弱	
リズム指圧1		もみもみ&たたき	速4	部分ローラー	広	強	中	中	
リズム指圧2		たたき1		背パイプ	弱	弱	強	強	

動作メニューの組み合わせ方と調節可能項目一覧

- ①～⑤のマッサージメニューの中からそれぞれお好みのマッサージ動作を選択し、組み合わせることができます。
- 実行中の動作調節が可能なものについては動作調節の欄に○印をつけています。
- 幅調節できない動作(もみ、手もみ、もみ&たたき、Wもみ、リズム指圧2)と、ローラーや背パイプを組み合わせた場合、幅調節はできません。

① 基本動作 (8種類の動作の中から1つを選んでください。)

動作	動作調節	正転/逆転変更	速さ調節	幅調節	上下調節	強さ調節
もみ		○	○速さ1~6 6段階	—	○	—
手もみ		○	—	—	○	—
Wもみ		—	—	—	○	—
もみ&たたき		○	○速さ1~4 4段階	—	○	—
リズム指圧1		—	—	○狭・中・広 3段階	○	—
リズム指圧2		—	—	—	○	—
たたき1		—	○速さ1~4 4段階	○狭・中・広 3段階	○	—
たたき2		—	—	○狭・中・広 3段階	○	—

② ローラー (2種類の動作の中から1つを選んでください)

動作	動作調節	正転/逆転変更	速さ調節	幅調節	上下調節	強さ調節
背筋ローラー		—	—	○狭・中・広 3段階	○(上昇・下降入れ替え)	—
部分ローラー		—	—	○狭・中・広 3段階	○(中心位置調節)	—

③ 背パイプ

動作	動作調節	正転/逆転変更	速さ調節	幅調節	上下調節	強さ調節
背パイプ		—	—	○狭・中・広 3段階	○	○弱・強 2段階

④ 脚パイプ

動作	動作調節	正転/逆転変更	速さ調節	幅調節	上下調節	強さ調節
脚パイプ		—	—	—	—	○弱・強 2段階

⑤ 下半身エアーマッサージ (3種類の動作の中から1つを選んでください。)

動作	動作調節	正転/逆転変更	速さ調節	幅調節	上下調節	強さ調節
脚		—	—	—	—	○弱・中・強 3段階
座		—	—	—	—	○弱・中・強 3段階
脚&座		—	—	—	—	○弱・中・強 3段階

保管とお手入れの仕方

保管の仕方

- 汚れやホコリをとった後、湿気の少ない場所に保管してください。
- ご使用にならない時は、カバーなどをかけ、ホコリがつかないようにしてください。
- ペットがコードをかむこと等を防止するため、保管中も本機の周辺にペットを近づけないようにしてください。

注意 直射日光が当たる場所や、ストーブの近くなど直接高温になる場所には設置しないでください。

お手入れの仕方

注意 お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

【背パッド・枕・各カバーのお手入れ】

汚れがついたときは、少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布を浸し、かたくしぼってから拭き取ってください。

注意 アイロンがけはしないでください。

【リモコン・制御ボックス・CDプレーヤーの本体のお手入れ】

リモコン・制御ボックス・CDプレーヤーの本体についた汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

- 絶対にぬれたタオルなどで拭かないでください。→故障の原因になります。

【その他のプラスチックのお手入れ】

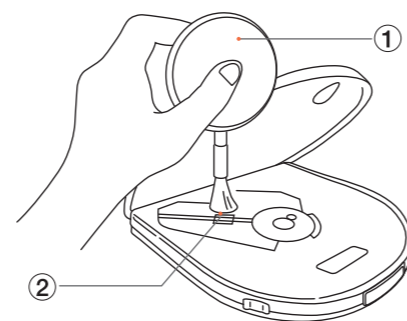
中性洗剤を浸し、かたくしぼった布で拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

- アルコール、その他の溶剤やみがき粉などでのお手入れは傷、変色、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

【CDプレーヤーのレンズのお手入れ】

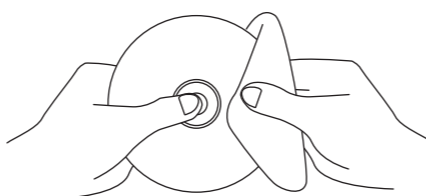
CDプレーヤーのふたを開け（詳しくは8ページをご覧ください）、右図のように、市販のカメラのレンズ用ブローでほこりを取り除いてください。万一指紋などがついた場合は、綿棒で軽くふいてください。

- レンズが汚れると、正常に動作しないことがあります。
- CDタイプのレンズクリーナーはご使用にならないでください。



【CDのお手入れ】

演奏面に汚れや露がついたときは、乾いたやわらかい布で、中央からふちに向けて軽く拭き取ってください。

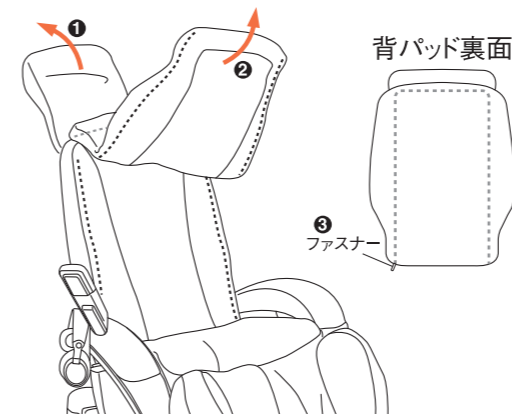


各カバーの取りはずし方

カバーの汚れがひどい場合は、下記の手順で取りはずして、ドライクリーニングに出してください。
※取りつけは取りはずしの逆の手順で行います。

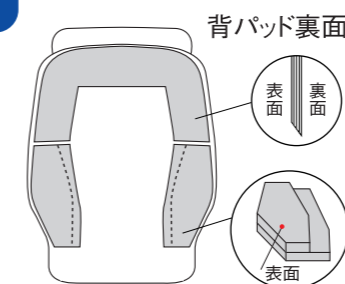
■枕・背パッドの取りはずし方

1. 枕と背もたれ用カバーを固定しているマジックテープをはがして、枕を取りはずします。
2. 背パッドと背もたれ本体をつなぐファスナーをはずし、背パッドを取りはずします。
3. 背パッド裏面のファスナーを開け、ウレタンを取り出します。（ウレタンはドライクリーニングできません）



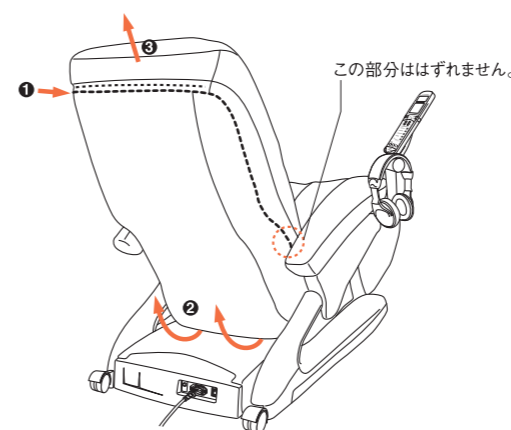
取りつけ時のご注意

- ウレタンの表裏、左右を図で確認して取りつけてください。



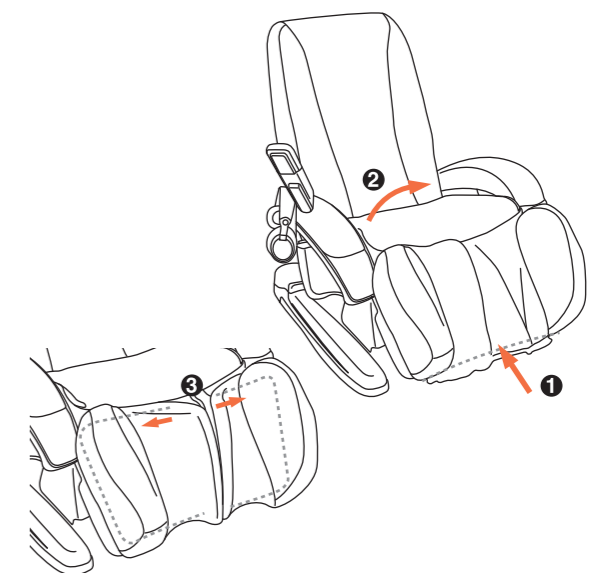
■背もたれ用カバーの取りはずし方

1. 背もたれ後ろのファスナーをはずします。
2. 背もたれ下部の取り付け部（4箇所）から背もたれ用カバーのすそをはずします。
3. 背もたれ用カバーと背もたれ本体を固定しているマジックテープを全てはずし、背もたれ用カバーを取りはずします。



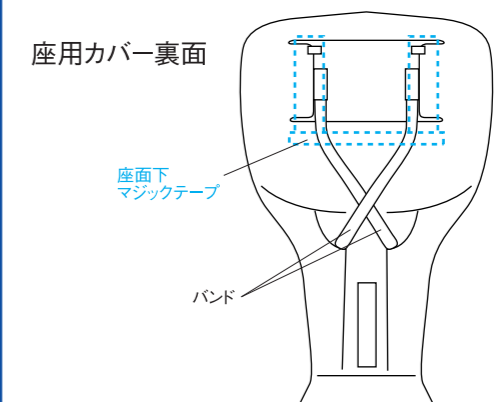
■座用カバー・フットレスト用カバーの取りはずし方

1. 座用カバーとフットレストをつなぐファスナーをはずします。
2. アームレスト（右）側から座を持ち上げて、座用カバーを固定しているマジックテープを全てはずし、座用カバーを取りはずします。
3. フットレスト用カバーと本体をつなぐファスナーをはずし、フットレスト用カバーを取りはずします。



取りつけ時のご注意

- 座用カバーとフットレスト用カバーはフットレスト上で重なっています。それぞれのカバーの袋状になっている部分を、エアースェルにきちんとかぶせるようにしてください。また、座用カバーにはフットレスト用カバーと重なる部分の中央にマジックテープがついていますので、しっかりとくっつけてください。
- 座用カバー裏面にはバンドがついていますので、座面の下にマジックテープで図のように固定してください。

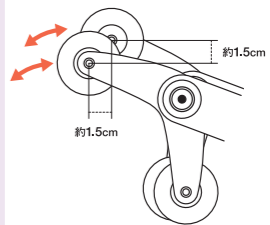


故障かな?と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは、事故防止のためただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお近くのサービスセンター（裏表紙に記載）までご相談ください。

サービスマン以外の人は、分解や修理をしないでください。

状態	動作時の音 ●たたき動作と、もみ&たたき動作時の音（ゴトゴト音） ●エアーポンプの音（ブーン音） ●背もたれが最大リクライニングして止まっているとき、フットレスト上下用のポンプの音（ブーン音） ●もみ動作時のもみ玉と布のすれる音（キュッキュツ、ギュウギュウ音） ●バイブレーターの音（ブーンブーン音） ●リクライニング時の音（ウィーン音） ●フットレストの上下調節をした後になる音（コン音） ●エアーマッサージ中の音（コツコツ音）
原因と直し方	構造上やむを得ず発生するもので、機能等に影響はありません。
状態	リモコンのボタンを押しても正常に動作しない。
原因と直し方	次の点検を行なってみてください。 ①電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか。 ②コネクターが本体後部のインレットに確実に差し込まれていますか。 ③本体後部のPOWER（主電源）スイッチは「ON」になっていますか。 ④リモコンの扉がしっかりと閉められていますか。
状態	リクライニングがボタンを押した方と逆に動く。または、動かない。
原因と直し方	リクライニングボタンを両方押している可能性があります。一度ボタンをはなして、押し直してください。なお、本機にはリクライニング安全装置がついており、背もたれ後部と制御ボックスの間にお子様やペット、物がはさまった場合には背もたれを倒す動作は行えません。その場合は、背もたれ後部の安全を確認してからリクライニングボタンを押し直してください。
状態	フットレストがボタンを押した方と逆に動く。または、動かない。
原因と直し方	フットレストボタンを両方押している可能性があります。一度ボタンをはなして、押し直してください。
状態	液晶表示部に「主電源を入れ直してください」という表示が出た。
原因と直し方	背もたれ本体後部のPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、5秒ほどしてからPOWER（主電源）スイッチを再度入れ直してください。 ①正常に戻ればそのままお使いください。 ②再度、同じメッセージが表示される場合は、使用を中止し電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお近くのサービスセンターに連絡してください。

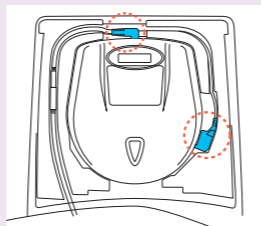
状態	自動指圧点検出がうまくいかない。（もみ玉が肩の高さに合っていない。）
原因と直し方	椅子に深く腰をかけて頭を背もたれにあててください。また、メディカルコース動作時は指圧点検出直後に肩位置調節ボタンで肩位置を調節できます。（自由選択コースでは自動指圧点検出機能は働きません。）
状態	マッサージ動作が途中で止まる。
原因と直し方	本体後部のPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、5秒ほどしてからPOWER（主電源）スイッチを入れ直してください。 ①正常に戻ればそのままお使いください。 ②正常に戻らない場合は事故防止のため、使用を中止し電源プラグをコンセントから抜き、サービスセンターに連絡してください。
状態	マッサージ中に、もみ玉が途中で止まる。
原因と直し方	速度を遅くして、もみ玉に必要な以上の力が加わると、動きが止まることがあります。故障ではありません。体を浮かせぎみにしてみてください。
状態	もみ玉が上部へ移動して止まってしまった。
原因と直し方	オートタイマー機能によりマッサージ終了時に、もみ玉が体に干渉しないように上部へ移動する構造になっています。続けてマッサージを行う場合は、もう一度リモコンの電源ボタンを押してください。
状態	左右のもみ玉の位置がずれている。
原因と直し方	交互たたき機構を採用しているため、構造上やむを得ず発生するもので故障ではありません。 
状態	エアーマッサージ中、フットレストを上げるとエアーマッサージが止まってしまう。
原因と直し方	構造上やむを得ず発生するもので、故障ではありません。
状態	シンクロナイズドミュージックコースを使用中、感度調節または音量調節がうまく反応しない。
原因と直し方	①ヘッドホン接続コードのプラグがはずれたり、汚れたりしていないか確認してください。はずれている場合は、しっかり差し込んでください。（詳しくは8ページをご覧ください。）汚れている場合は、プラグの汚れをきれいに拭き取ってください。 ②ヘッドホン接続コードのプラグが逆向きに差し込まれていないか確認してください。ヘッドホン接続コードのプラグは矢印を上向きにしてヘッドホンジャックに差し込んでください。 ③曲によってはお客様のご期待通りに反応しない場合があります。

故障かな?と思ったら

状態 シンクロナイズドミュージックコースを使用中、ヘッドホンから音楽が聞こえてこない。

原因と直し方

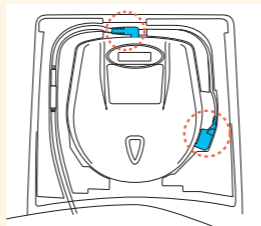
- ① ヘッドホン接続コードの音量が最小になっていないか確認してください。音量が最小になっている場合は、好みの音量に調節してください。
- ② ヘッドホンのプラグやヘッドホン接続コードのプラグがはずれたり、汚れたりしていないか確認してください。はずれている場合は、しっかり差し込んでください。(詳しくは8ページをご覧ください。) 汚れている場合は、プラグの汚れをきれいに拭き取ってください。
- ③ CDプレーヤー本体にプラグがしっかりと差し込まれているか確認してください。(右図をご覧ください。) はずれている場合は、しっかりと差し込んでください。
- ④ CDプレーヤーにディスクが入っているか、またディスクが印字面を上にして正しく固定されているか確認してください。ディスクは必ず印字面を上にし、カチッと音がするまで指で押さえて固定してください。
- ⑤ 保護紙をつけたままにしているか確認してください。お買い上げ時は、CDプレーヤーのふたを開けると保護紙がついています。この保護紙を取りはずしてからCDを入れてください。
- ⑥ 付属以外のヘッドホンを使用している場合はステレオプラグ直径3.5mmのヘッドホンを使用しているか確認してください。上記以外のヘッドホンは使用しないでください。
- ⑦ ディスクが変形していたり、汚れや傷、露がついていないか確認してください。汚れや露がついている場合は、乾いたやわらかい布で、中央からふちに向けて軽く拭き取ってください。(詳しくは23ページをご覧ください。) 傷がついたディスクは取り換えてください。
- ⑧ 右記のマークのあるCDを使用しているか確認してください。音楽用CD-Rは記録状態によって正常に動作しない場合があります。また、ハート型等の特殊形状のディスクは使用しないでください。(CD-RWには対応していません。)



状態 シンクロナイズドミュージックコースを使用中、動かないマッサージ動作がある。またはマッサージが全く動かない。

原因と直し方

- ① 感度調節が低くなりすぎている可能性があります。音楽に合わせたマッサージが弱い場合は、感度調節を高くしてください。(詳しくは14ページをご覧ください。)
- ② 上半身解除ボタンまたはバインド解除ボタンが押されている可能性があります。上半身のマッサージ動作が動かない場合は上半身解除ボタン、バインド動作が動かない場合はバインド解除ボタンを押してください。
- ③ ヘッドホンのプラグやヘッドホン接続コードのプラグがはずれたり、汚れたりしていないか確認してください。はずれている場合は、しっかり差し込んでください。(詳しくは8ページをご覧ください。) 汚れている場合は、プラグの汚れをきれいに拭き取ってください。
- ④ CDプレーヤー本体にプラグがしっかりと差し込まれているか確認してください。(右図をご覧ください。) はずれている場合は、しっかりと差し込んでください。
- ⑤ CDプレーヤーにディスクが入っているか、またディスクが印字面を上にして正しく固定されているか確認してください。ディスクは必ず印字面を上にし、カチッと音がするまで指で押さえて固定してください。
- ⑥ 保護紙をつけたままにしているか確認してください。お買い上げ時は、CDプレーヤーのふたを開けると保護紙がついています。この保護紙を取りはずしてからCDを入れてください。
- ⑦ ディスクが変形していたり、汚れや傷、露がついていないか確認してください。汚れや露がついている場合は、乾いたやわらかい布で、中央からふちに向けて軽く拭き取ってください。(詳しくは23ページをご覧ください。) 傷がついたディスクは取り換えてください。
- ⑧ 右記のマークのあるCDを使用しているか確認してください。音楽用CD-Rは記録状態によって正常に動作しない場合があります。また、ハート型等の特殊形状のディスクは使用しないでください。(CD-RWには対応していません。)



Q&A

Q リモコンの扉がはずれてしまった。直せますか?

A リモコンの扉を必要以上に開くと、破損防止のため扉がはずれるようになっています。故障ではありませんので、もう一度扉をリモコンにはめ込んでください。

Q マッサージをより強くするにはどうすればいいですか?

A リクライニングを倒し、深く腰をかけ、背もたれに体重がかかるようにしてみてください。また、シンクロナイズドミュージックコース使用時に音楽に合わせたマッサージが弱いときは、感度調節を高くしてみてください。(詳しくは14ページをご覧ください。)

Q マッサージをより弱くするにはどうすればいいですか?

A リクライニングを起こして使用してみてください。それでも刺激が強い場合は、タオル等をあてて使用してみてください。また、シンクロナイズドミュージックコース使用時に音楽に合わせたマッサージが強いときは、感度調節を低くしてみてください。

Q 誤って水をかけてしまった。どうすればいいですか?

A ただちに本体後部のPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店またはお近くのサービスセンターにご相談ください。

Q 体重が重くてもだいじょうぶですか?

A 体重100kgまでの方のご使用を推奨しております。体重100kg以上の方がご使用になる場合は、少し体を浮かせぎみにしてご使用ください。

Q 電気代はいくらぐらいかかりますか?

A 1日15分、毎日ご使用いただいた場合、1ヵ月で約30円です。(2001年12月現在、当社調べ)

Q 付属以外のヘッドホンも使えますか?

A ステレオプラグ直径3.5mmのヘッドホンであれば、付属以外のヘッドホンでもご使用いただけます。

Q CDプレーヤーを手もとに置いて使用できませんか?

A 別売りのCDプレーヤー延長コードをお買い求めいただければ、CDプレーヤーの位置を移動することができます。また、CDプレーヤーの設置には別売のサイドテーブルをおすすめします。お買い上げの販売店またはお近くのサービスセンターにお問い合わせください。

アフターサービスについて

1.保証書について

この製品には保証書を別途添付しております。
保証書は販売店にて「販売店・購入日」などの所定事項を記入してお渡ししていますので、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。（修理の際、必要となります。）
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
ただし、この製品は日本国内専用ですので、海外でご使用になられた場合は、保証期間中でも保証書は無効となります。
また、一般家庭以外（業務用など）でご使用の場合は、保証期間中でも有料修理とさせていただきます。

2.修理を依頼される時

修理を依頼される前に、25～27ページの「故障かな?と思ったら」をよくお読みください。
点検後、まだ異常がありましたらお買い上げの販売店へ次のことをご連絡の上、ご依頼ください。

- 1) お名前・ご住所・お電話番号
- 2) 品名・型番…この取扱説明書の30ページをご覧ください。
- 3) 製造番号…本体後部の制御ボックスに貼ってある社銘板をご覧ください。
- 4) お買い上げ日
- 5) 故障の状態（できるだけ詳しくお知らせください。）

- 保証期間中は
修理の際、保証書をご提示ください。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間が過ぎている場合は
お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって製品機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 販売店にご依頼にできない場合は
サービスセンター（裏表紙に記載）にご連絡ください。
- 補修用性能部品の最低保有期間
弊社はこのマッサージチェアの補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しております。（ただし、縫製部品は除きます。）
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明な点は
お買い上げの販売店、またはサービスセンターにお問い合わせください。

安全のために商品の点検を

長期ご使用の場合は商品の点検を

こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても、動作しないときがある。
- 電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- コゲくさいにおいがしたり、動作中に異常な音や振動がする。
- 自動的にタイマーが切れないときがある。
- もみ玉、エアースルのあたる所の布が破れている。
- その他の異常や故障がある。



左記のような症状があれば、故障や事故の防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

上記症状がなくても、お買い上げ後5年ほど経ちましたら、安全のため点検をおすすめします。点検・修理に要する費用につきましては、お買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

ファミリーメディカルチェア H.9の主な仕様

品名・型番	ファミリーメディカルチェア H.9 FMC-900	
使用電源	AC100V 50-60Hz	
定格消費電力	200W	
定格時間	30分	
上半身	もみ速さ	6段階 50Hz:最小約16回/分、最大約39回/分 60Hz:最小約15回/分、最大約37回/分
	たたき速さ	4段階 50Hz:最小約314回/分、最大約649回/分 60Hz:最小約306回/分、最大約624回/分
	もみ玉の幅	3段階 狭・中・広
	上下移動速さ	約21秒で1往復
	マッサージ範囲	約64cm (部分ローラーのとき約15cmの範囲で自動反復)
	自動コース	メディカルコース:5種類 シンクロナイズドミュージックコース (自動指圧点検機能付き)
自由選択コース	上半身モード:10種類 下半身モード:3種類	
バイブレーター機能	背・脚:2種類 強弱2段階切り替え式	
下半身マッサージ	エア圧力 強:約32kPa 中:約29kPa 弱:約27kPa	
オートタイマー	約15分 (メディカルコース時は異なります)	
フットレストの位置	調節範囲:約10cm	
リクライニング角度	水平面に対して約120°~170°無段階 (電動リクライニング)	
本体の寸法	幅約72cm×奥行約113 (168) cm×高さ約111 (66) cm ()内の数字は最大リクライニングおよびフットレスト水平時	
重量	約69kg	
外装布地	起毛トリコット (ポリエステル100%)	
付属品	リモコンスタンド・ヘッドホン・ヘッドホン接続コード・H.9専用CD・電源コード・アース線	
医療用具製造業許可番号	31BZ0017	